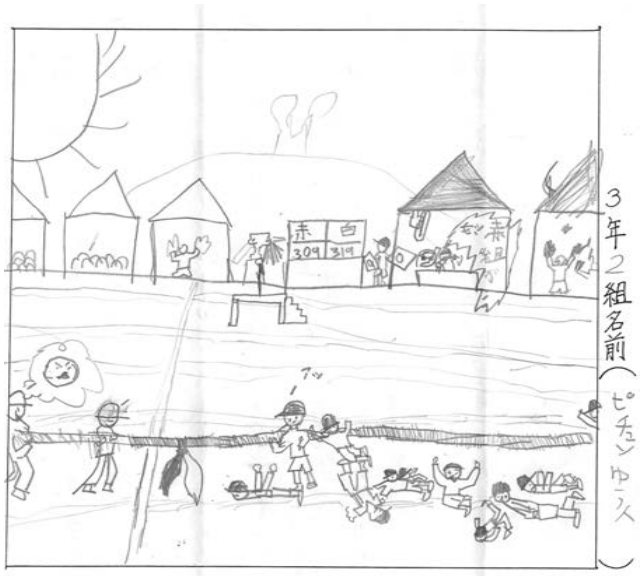
つな引き

三年二組　ピチュンゆう久

（この絵は、ぼくがはじめてうんどう会のつな引きに出たときのおもいでです。ぼくは赤組でした。三年生だったので一番前で引っぱっていました。

一回目は赤組と白組はさしの十秒はせんでした。だけどさいごは白組がかちました。二回目は、さいしょから白がおっていました。だれかがおちてぼくの上にたおれてきました。そしてぼくもだれかの上にたおれました。ドミノみたいにまわりの人がたおれました。

赤組は二回とも負けました。負けるととっても楽しかったです。だから絵にかきました。




つな引き！

四年一組　高はし　杏

「白、白、白、」とさけんでるのが聞こえる。

みんなが力いっぱい

「よいしょ、よいしょ」と言って。赤組が「うう」とこまっている。白組がどんどんもっとひっぱって、手がまっ赤になって。

「ドシーン」つながおちた。白組がかった。みんなといっしょによろこんだ。最高の気分だった。

つな引き

四年　古谷　未来

「そうれ、そうれー」

つな引きが始まるふえが鳴ったと同時に、みんなでつなを引っぱり、かけ声をしました。わたしは、手がいたくなるほど、つなを強くにぎりました。つなのちくちくで、手がいたかったです。

わたしの周りには、えいすけ君、フィオレティ君、りずちゃんがいました。みんなもひっしに引っぱっているのが見えました。つなを引っぱってる時に、急に軽くなったので、これは、勝ったなとわかりました。その後すぐに、つな引きが終わる合図があって、白組のみんなで、はねてよろこびました。二回戦目は、楽勝でした。わたしは、二回とも勝てて、とてもうれしかったです。

これが、わたしの運動会で心にのこった出来事でした。

一番の思い出

四年　二組　名前　篠見田　美星

六月一五日、クイーンズのカミングハムパークで運動会がありました。四年生はつな引きやでかでかパンツ、じん取り球投げ、そしてときょう走に出ました。

その中で一番わたしの印象にのこったのはときょう走でした。

ときょう走は他のしゅ目とちがって、一人で他の子

ときょうそうするしゅ目で、わたしは生まれつききん力が弱く、いつも一人だけみんなからはなされてしまうので、あまり好きではありませんでした。きんちょうしながら、わたしは一しょに走る女の子と横に一列にならびました。前から二列目でした。わたな辺先生は横に立って、「教科書にのっているみたいに足だけではなく、えでもたくさん動かしてね。」とおっしゃいました。だからわたしは少しでも速く走れるようにうでも足もたくさん動かそうと思いました。

や、と四年生の番になり、一列目の女の子が走り始めました。最しょは見ていたけれど、すぐに遠くに行ってしまって見えなくなりました。そしてわたしたちが走る番になりました。みんなもきんちょうしていたみたいで、スターターの人がピストルをうつ前にちょっとだけ走り出してしまいました。わたしもそれを見てあわてて走り出してしまいましたがやり直しになりました。わたしは先生のおしゃった通りにしようと思っていたけれど、走り出すとわすれてむ中で走ってしまいました。ちらっと横を見ると、つむぎさんが走っていました。でも、だんだんはなされて、わたしはまた最後になってしまいました。

四本しかはたが立っていなかったので、四番のはたの下に立ちに行きました。パパがわたしのところに走って来て、「よくがんばったな。すごく速かったよ。」と言ってくれました。

わたしはまた最後だったけれど、ママが言ったように、あまり他の子からはなれてなかったからよかったと思いました。今は夏休みに入ったので、毎朝、パパと妹と公園に行って走ったり、色々な運動を始めました。だから来年はもっと速く走れるようになれると思います。

# 楽しい運動会

四年二組　ホースリーろな

先週の土曜日は運動会でした。今年の運動会はまるでリレーのようが近くで火をふいている様に熱ずったです。

先生が、

「でかでかパンツが始まるよ。」

とそんなに教えてくれました。だれとペアーを組もうかと考えました。そして、えまにしようと思いました。なぜなら、わたし達は背の高さが同じぐらいで走る速さがにているからです。

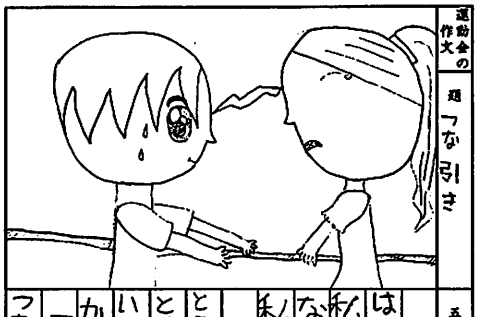
列にならんでいた時、わたしとえまはとってもどきどきしていました。その理由は、もしかしたらこけるかもしれないし、うまくいかなか。たらどうしをと不安になりました。なのですっし練習しました。ついにわたしたちの番でした。スタートの合図が聞こえたので、いきよおいよく走り、ゴムの下をくぐって、コーンを急いで回りました。気がついた時、わたし達の前にはだれもいませんでした。そしてえまといっしょにゴールのひもをきりました。

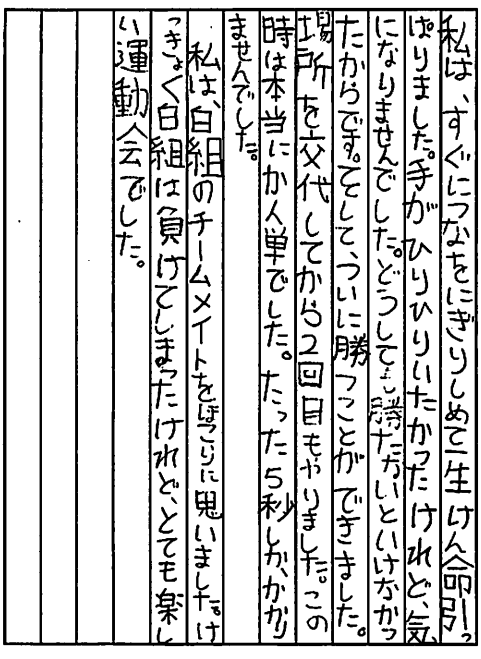
「やったあ、一番だ。」

と、とてもうれしくて、とびあがってよろこびました。

運動会で一番に長い事なっていなかったので本当にうれしかったです。そして最後に赤組が勝ったのでよかったです。とても楽しい運動会でした。



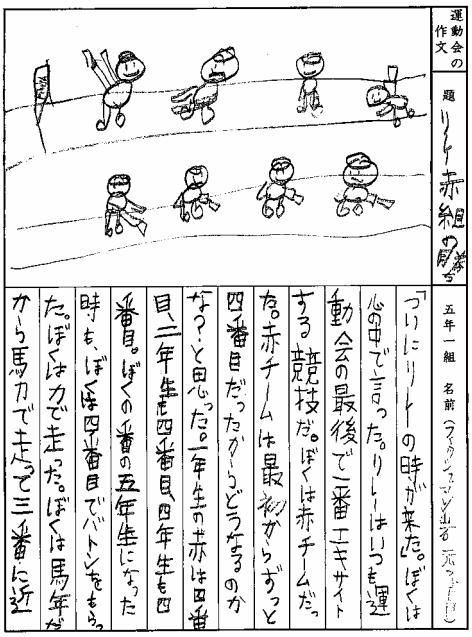




# つな引き

私は、すぐにつなをにぎりしめて一生けん命引っぱりました。手がひりひりいたかったけれど、気になりませんでした。どうしても勝ちたいといけなかったからです。そして、ついに勝つことができました。場所を交代してから2回目もかちました。この時は本当にかん単でした。たった5秒しかかかりませんでした。

私は、白組のチームメイトをほこりに思いました。けっきょく白組は負けてしまったけれど、とても楽しい運動会でした。



運動会の作文

題 リレー赤組の勝ち

五年一組 名前（ライクンシャでメリー）

「ついにリレーの時が来た。ぼくは心の中で言った。リレーはいつも運動会の最後で二番エキサイトする競技だ。ぼくは赤チームだった。赤チームは最初からずっと四番目だったからどうなるのかな？と思った。一年生の赤は四番目、二年生も四番目、四年生も四番目。ぼくの番の五年生になった時も、ぼくは四番目でバトンをもらった。ぼくは力で走った。ぼくは馬力で走って三番に近づいた。ぼくはあとちょっとで三番になる所で六年生にバトンを渡した。バトンを渡した後もぼくはもっと走りたかった。やっとぼくにエンジンがかかったのに早く終ってしまった感じがした。なんかただ見ているのはいやだった。今年はぼくとお兄ちゃんは同じ赤組になれてすごくうれしかったです。ぼくのお兄ちゃんはピンクチームのアンカーでした。白と黄色がずっと勝っていたけどぼくのお兄ちゃんはもうスピードで走って来てピンクチームが一番になりました。ぼくのお兄ちゃんは牛年だから闘牛みたいに速かったです。

ぼくのリレーの赤チームは最後は三番になりました。それはちょっとくやしかったけど運動会自体は赤組が勝って本当にうれしかった。帰りの車の中でもぼくもお兄ちゃんもとってもハッピーだった。運動会は補習校の中でぼくが一番大好きな事だ。

六年一組 名前（山口百音）

## 運動会の思い出

今年の運動会は、6月16日土曜日に行われました。晴れの運動会、やっぱり気持ち良い。私にとっては9回目。いつも結果がわかるのは、毎回ゆっくりします。特に今年は今までがんばってきたのでとても楽しみでした。

全力で走る事を決めて、朝を待ちました。パパに着きました。荷物運びのボランティアや、家のテントの組み立てをしました。9時半だんだん集まってきました。ラジオ体操が終わり、いよいよ競技。

私の番号は得意な競技、去年なんかうしろから二番目のくと、最低でも二位にはなれるはずの差はありました。今年はちゃんと術けるかも…と思いましたがやっぱりビリ。それでも、差は少しとなかったです。今度こそ一位。

二年生のダンスの準備。幼児部のこどもたちと一緒に踊りました。とても楽しかったです。

応援合戦。赤組は、ピンクチームに負けてしまいました。

応援合戦。赤組は、ピンクチームに負けてしまいました。

六年一組 名前（モンゴメリーフィリックス）

## 運動会の思い出

ぼくは、今年の運動会はすごく楽しかったと思いました。ぼくが楽しかったことの一つは、前日の練習です。並びとかでは最後までおそろいを満たすゴールし、障害物競争では一位になってしかもおいしいおべんまで食べられました。

それに、何よりも今年の運動会でぼく赤組になった事は赤組になれた事です。

ぼくは、幼児部年中組から補習校に通い初めて運動会には決して白組でした。

白組はいつも負けばかりで去年白組で勝った時は白組七連勝で一杯でした。

結果的には白組が勝ちぼくは初めて運動会で勝つ事の喜びを味わいました。

それでも今年赤組になれた時はうれしかったです。

「五月二日」とうふやきました。

ぼくはおうえんをしました。

ぼくが中高生になった時でもこの組になりたいとぼくがおもうぼくのいる子どもを見れるように…

ままで。でもやっぱり赤組になれなかったのが…

六年一組　名前（山口芽　　）

## 運動会の思い出・・・つな引き

十月十五日、今日は運動会です。天は雲一つもなくよう晴れ青空で、ポカポカ気持ちよい気持ちになる日です。いよいよ運動会にふさわしい日です。私たちの次にする競技はつな引きです。……

先生の指示にしたがって、私のクラスは運動場にゾロゾロと歩き出ました。大きなつなが地面にあります。みんなが自分の位置につくと、ピーッと笛がなりました。今だ！今だ！と見ていると、ピーッと笛がまた鳴りました。私はつなをしっかりにぎりしめ、力強くひっぱりました。

その後はあまり考えず、つなを引っぱるだけでした。そして、私が引っぱるのと同時ぐらいに、相手のチームも動きました。その子どもたちは、とても強く、私たちはつなを引っぱられました。

次の引きは、白と赤が引っ張る側と交代しました。白組と赤組が違うかっこうをしているので、とてもわかりやすかったです。

最後は、赤が勝ちましたが、白組のみんなも赤組と自分たちのチームのつなを見たものです。自分から勝ちたいなんてどうでもいいです。もしみんなでベストを尽くしたとそれが最高の対戦です。だから、私はみんなといっしょにつなを持つ心を一つにするようなひきが一番心に残り、好きなのです。

さあ、来年もみんなと熱く燃えたいです。

優勝の歴史

平成十八年（二〇〇六）赤組

十九（二〇〇七）赤

二十（二〇〇八）白

二十一（二〇〇九）赤

二十二（二〇一〇）赤

二十三（二〇一一）赤

二十四（二〇一二）白

二十五（二〇一三）赤

さあ、来年度の勝利の女神はどちらに。





